

都城商工会議所 健康経営宣言書



会頭 安田 耕一

「会員事業所、地域経済の発展」を実現するために
健康経営に取り組む！

- 会頭 安田 耕一
- 本社所在地 宮崎県都城市中町17街区2号 TERRASTA 2F
- 主な事業内容 総合経済団体
- 従業員数 14名(男性:7名・女性:7名)
- 健康経営優良法人 5年連続認定

都城商工会議所は約1,800事業所が加入する公共性の高い地方総合経済団体です。「地域経済の発展」「地域企業の繁栄」を目的とした様々な事業に取り組んでいます。その中で『健康経営』は会員事業所の経営支援の一つになると思い、2020年度から取り組みを行っています。

都城商工会議所会員事業所の発展のため、 『健康経営』を実施

都城商工会議所会員事業所の発展のために『健康経営』は経営支援の一つになると思い実施しています。また、支援にあたる社員自身の健康づくりに関して、何か取り組みたいという思いもありました。特にここ数年は長年勤めてきた職員が定年退職し、それと入れ替わりで新たな社員が加わりました。職場環境が変わる中、健康経営を実施することで社員の福利厚生・定着率の向上につながると考えています。さらに地域経済団体として、県や市などの行政、協会けんぽと連携を図り、都城を盛り上げていくPRになると思い、実施しています。

アンケートを活用した健康経営への取り組み

アクサ生命保険の健康習慣アンケートを毎年実施しています。社員の悩みや健康に対する意識など、普段見えない課題を把握するきっかけにもなっています。アンケート結果についてはまず管理職で共有を行い、その後社内で回覧を行っており、所内もですが、社員一人一人健康に対する意識づくりにつながっていると思います。また、一人ずつ所属長や専務理事からヒアリングを行い、悩みを聞いたりすることでモチベーションアップや改善につながっています。

都城商工会議所の今後の展望

この先何十年後も地域社会になくてはならない存在でいたいと思います。そのためには、今いる社員も今後入社される方も、長く働ける環境をつくる必要があります。社員が健康で幸せでなければ健康経営の取り組みには意味がありません。社員の幸せが一番だと考えています。今後ともアクサ生命保険と一緒に地域経済が発展していくために健康経営を進めていきます。

再受診しやすい環境づくり

定期健康診断実施率は毎年100%ですが、再検査・二次検査などの受診については、各自の判断に任せていました。しかし普段職場で元気に見える社員や若い社員でも健康診断で再検査が必要という結果が出る人もいます。早期発見・早期治療をしてほしいという思いから、所属長から声掛けを行ったり、就業時間や業務内容の調整を行ったりし、再受診率100%に取り組んでいます。

産業医プログラムの導入

宮崎県の健康経営優良企業の登録は九州内でワースト2位であり、取り組みの推進を進め率先垂範となるため、そして所内の健康経営をさらに進めるため、アクサ生命保険の産業医プログラム「first call for AXA」を導入しました。まずは今後の健康経営の取り組みを検討していくために、社員のストレスチェックを実施し、メンタルケアにつなげていきます。それ以外にも、社員とその家族の体調で何か気になることがある時にチャットで気軽に相談ができるようになりました。